

英語版 Web サイトガイド

(1.0 版)

平成 28 年 12 月 1 日

内閣官房 情報通信技術 (IT) 総合戦略室

【目次】

1	経緯及び目的	1
2	基本的な考え方	1
3	デザイン	2
3. 1	基本デザイン	2
3. 2	ヘッダ	5
3. 3	ナビゲーション	5
3. 4	フッタ	6
4	機能等	7
4. 1	日付の表記方法	7
4. 2	在日又は訪日外国人向けページ	8
4. 3	モバイル	8
4. 4	翻訳	8
4. 5	SNS 等（ソーシャルメディア）	8

【更新履歴】

版数	更新年月日	更新内容	備考
1.0	2016年12月1日	第1.0版作成	

1 経緯及び目的

Web サイトに関する新技術・サービスの登場、スマートフォンの普及など、府省の Web サイトを取り巻く環境の変化を受け、2014 年度に「行政情報の電子的提供に関する基本的考え方（指針）」（平成 16 年 11 月 12 日各府省情報化統括責任者（CIO）連絡会議決定）を改訂した。また、この指針に基づいて、内閣官房では、具体的な取り組み方を示す「日本語版 Web サイトガイド」（2016 年 12 月の改訂に合わせて「Web サイトガイド」から改称予定）を作成し、2015 年 6 月に公開した。

「日本語版 Web サイトガイド」では、各府省の日本語版 Web サイトを対象としたが、府省が管理・運営する Web サイトには、英語版 Web サイトなどがある。英語版 Web サイトは、海外に向けた情報発信や PR の役割を担うことを主として、海外からの Web サイト利用者だけでなく、日本語以外を母語とする日本在住者に向けても必要な情報発信を行っている。このように、英語版 Web サイトは重要な役割を担っている一方で、日本語版 Web サイトと比較して、府省の Web サイト毎にデザインや用語などが統一されておらず、また各府省の整備状況にも違いがある。公開済みの「日本語版 Web サイトガイド」を順守することが困難な場合があるため、共通化すべき事項を新たに検討する必要がある。

そこで、日本語版 Web サイトガイドに引き続き、英語版 Web サイトにおいて留意すべき事項を示したガイド（本ガイド）を作成した。

2 基本的な考え方

日本語版 Web サイトガイドにおいては、サイト構造やメニュー表記の標準化・共通化など、利用者が府省の日本語版 Web サイトを複数閲覧する際、目的とする情報にたどり着きやすくするために必要な事項をまとめた。

英語版 Web サイトについても、標準化・共通化すべき事項があるものの、日本語版 Web サイトと比較して、デザインや用語などの未統一、府省毎に整備状況が異なる等、日本語版 Web サイトガイドの内容を順守することが困難な場合がある。そこで、英語版 Web サイトとして、最低限共通化すべき事項を検討して、本ガイドにとりまとめた（巻末「英語版 Web サイトガイド準拠チェックシート」参照）。下表に、日本語版 Web サイトガイドとの比較を示す。

表 日本語版 Web サイトガイドと英語版 Web サイトガイドの比較 ○：必須、△：推奨

項目	日本語版 Web サイトガイド	英語版 Web サイトガイド案
基本デザイン	・パターン A（メガメニュー方式） 又はパターン B（ローカルナビ方式）	△パターン A（メガメニュー方式）又はパターン B（ローカルナビ方式）

ヘッダ	<ul style="list-style-type: none"> ・府省ロゴ（ヘッダ左側に配置） ・「本文へ」（音声読み上げソフトに配慮） ・文字サイズ変更 ・検索 ・日本語/英語切り替え 	<ul style="list-style-type: none"> ○府省ロゴ（ヘッダ左側推奨） ○Skip to main content（「本文へ」） ○Font Size（文字サイズ変更） △Search（検索） △Language（言語切り替え）
グローバルナビ	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーム ・〇〇省について ・お知らせ ・政策 ・法令 ・刊行物 	<ul style="list-style-type: none"> ○Home（ホーム） ○About Us（〇〇省について） △News（お知らせ） △Policy（政策） △Law（法令） △Publication（刊行物）
フッタ	<ul style="list-style-type: none"> ・サイトマップ（メガフッタ） ・利用規約・免責事項・著作権 ・プライバシーポリシー ・ウェブアクセシビリティ ・郵便番号/住所/代表電話番号 ・アクセス ・御意見・問い合わせ ・組織名称と法人番号 	<ul style="list-style-type: none"> △サイトマップ（メガフッタ） ○Terms of Use（利用規約・免責事項・著作権） ○Privacy Policy（プライバシーポリシー） ○Accessibility（ウェブアクセシビリティ） ○郵便番号/住所/代表電話番号 ○Access（アクセス） △Contact Us（御意見・問い合わせ） ○組織名称と法人番号

※英語版 Web サイトガイドでは、上記に示した英訳を用いることを推奨する。

3章では各項目に関する対応内容を示し、4章では項目に含まれない注意点や留意点などをまとめる。

なお、セキュリティ等、本ガイドに記載のない項目は、日本語版 Web サイトガイドを順守すること。

3 デザイン

3. 1 基本デザイン

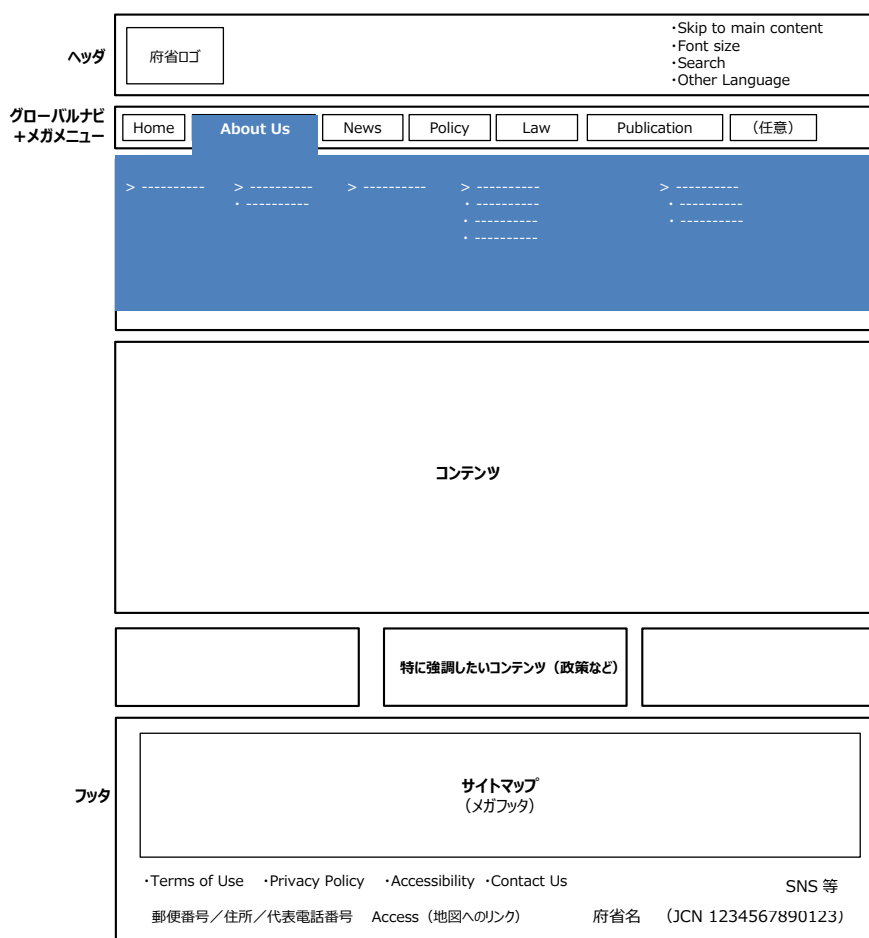
日本語版 Web サイトと同様に、ヘッダ・メニュー・キービジュアル・コンテンツ・ヘッダで構成し、メガメニュー方式のパターン A 又はローカルナビ方式のパターン B（次図参照）を取ることが望ましい。

メニューとして、パターン A では、ヘッダ直下に設置し大分類の情報ページに移動するグローバルナビ、グローバルナビのボタン上にマウスポインタを置く（又はキーボードでカーソルを合わせる）と中分類の情報が表示されるメガメニューを用いる。パターン B では、先述のグローバルナビ、画面右側に大分類と中分類が表示されるローカルナビを用いる。コンテンツは、大小さまざまな画面サイズでの閲覧を考慮して、特にトップページでは1カラムのデザインとすることを推奨する。

メニューにおける大分類と中分類に関しては、「Web サイト等による行政情報の提供・利用促進に関する基本的指針」(平成 27 年 3 月 27 日各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定)の「共通のカテゴリ」(詳細は参考 1 参照)をもとに、設定することを推奨する。

- パターン A (メガメニュー方式) : メガメニュー方式は、画面上部のグローバルメニューに大項目を配置し、マウス操作等により詳細項目まで展開するものである。

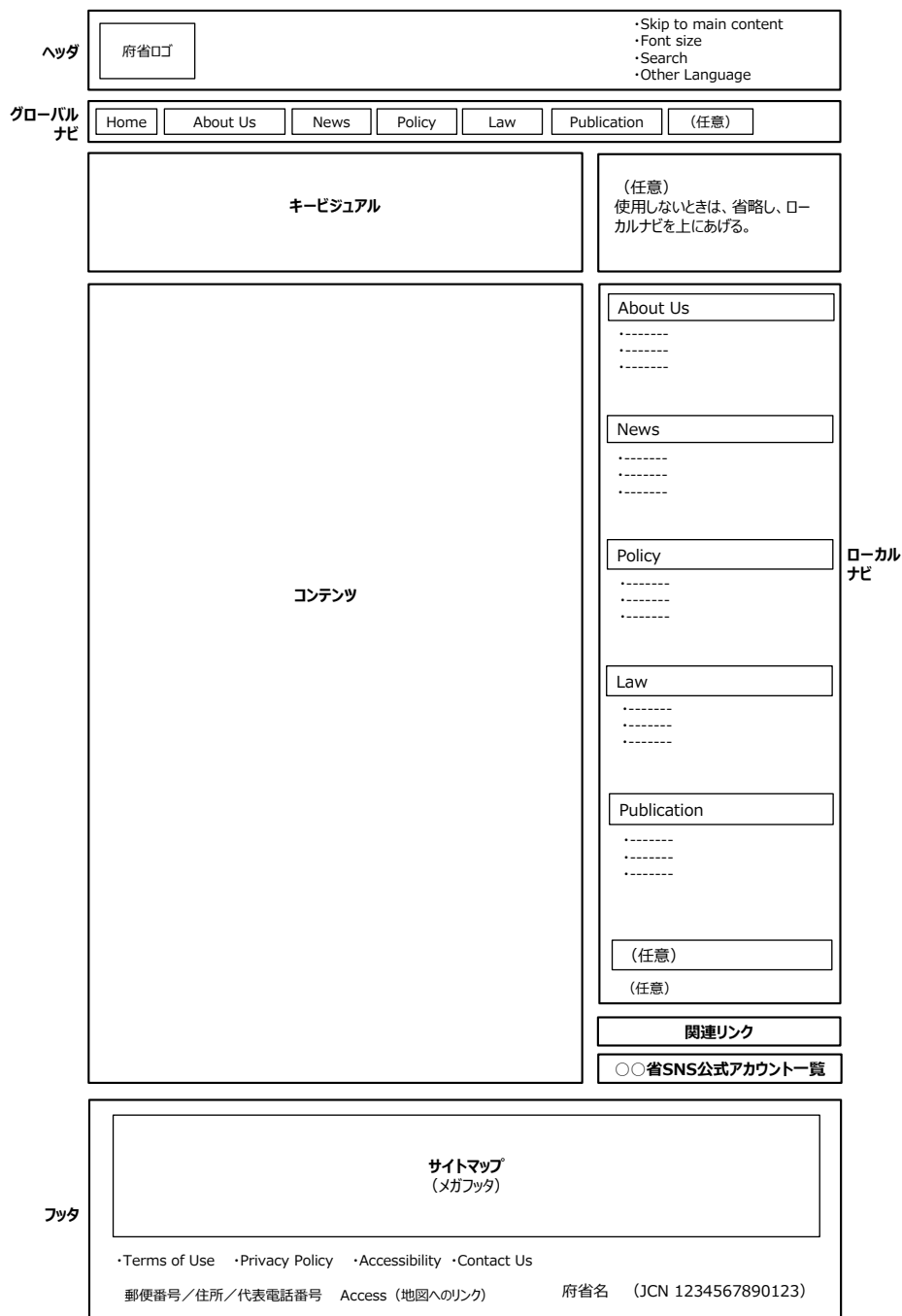
図 1 : パターン A のイメージ



(グローバルナビにマウスを重ねる等で詳細メニューが表示される)

- パターンB（ローカルナビ方式）：ローカルナビ方式は、メガメニューを使用せず、画面右側に配置されたローカルナビを使用するものである。

図2：パターンBのイメージ



3. 2 ヘッダ

1) 府省ロゴ (必須)

府省ロゴをヘッダ (左側推奨) に配置することで、Web サイトの所管府省を明らかにする。なお、ロゴに文字が含まれている場合には、英語表記のロゴを使用することが望ましい。

2) Skip to main content (「本文へ」) (必須)

音声読み上げソフトに配慮したメニューとして、ヘッダ (右側推奨) に配置する。ヘッダやグローバルナビ等をスキップしてスクロールし、ページ内のメインコンテンツの最初の行に移動する。

3) Font Size (文字サイズ変更) (必須)

高齢者など細かい文字が読みづらい人向けに、文字サイズを変更する機能をヘッダ (右側推奨) に配置する。文字拡大機能であることから「S・M・L」の表記を推奨する。

4) Search (検索) (推奨)

サイト内検索のための入力スペース (検索窓) と検索ボタンを、ヘッダ (右側推奨) に設置する。当該 Web サイトで対応している英語など他の言語においても、サイト内検索が行えるようにする。

5) Language (言語切り替え) (推奨)

日本語ページと英語など他言語のページへ切り替えを行う機能をヘッダ (右側推奨) に配置する。

3. 3 ナビゲーション

グローバルナビにおいて使用する大分類は、各府省の既存のサイト項目を勘案し、以下の項目とする。

1) Home (ホーム) (必須)

トップページに戻るボタンである。

2) About Us (〇〇省について) (必須)

各府省の概要、大臣・副大臣・政務官等、組織、所管法人、採用情報、キッズ

ページなどの中分類を記載したページに移動するボタンである。(〇〇省は府省名とする)

3) News (お知らせ) (推奨)

各府省の会見・報道資料、パブリック・コメント、行事案内、調達・公募情報などの中分類を記載したページに移動するボタンである。

4) Policy (政策) (推奨)

各府省の政策一覧、審議会・研究会、予算・決算、申請・届出等の手続案内、政策評価等、情報公開などの中分類を記載したページに移動するボタンである。

5) Law (法令) (推奨)

各府省の所管法令、国会提出法案、告示、通知・通達、法令適用事前確認手続などの中分類を記載したページに移動するボタンである。

6) Publication (刊行物) (推奨)

各府省が出している白書等、統計、その他出版物、広報誌・パンフレットなどの中分類を記載したページに移動するボタンである。

※ 上記以外に、英語版の府省 Web サイトとして必要なメニューがあれば、追加可能とする。追加する場合は、「Publication」の後に配置する。

3. 4 フッタ

1) サイトマップ (メガフッタ) (推奨)

当該 Web サイト内の構成を一覧できるサイトマップをフッタに記載する。

2) Terms of Use (利用規約・免責事項・著作権) (必須)

当該 Web サイトの利用規約 (政府標準利用規約など)、利用にあたっての免責事項、著作権などの記載ページを作成し、フッタに「Terms of Use」と記載してリンクを張る。著作権に関しては、「Terms of Use」から移動するページに説明事項を記載することに加えて、「Copyright 〇〇」としてフッタに記載する。(〇〇は府省名の英語表記とする)

3) Privacy Policy (プライバシーポリシー) (必須)

当該 Web サイトのプライバシーポリシーを記載したページを作成し、フッタに

「Privacy Policy」と記載してリンクを張る。

4) Accessibility (ウェブアクセシビリティ) (必須)

当該Webサイトのウェブアクセシビリティ方針を記載したページを作成し、フッタに「Accessibility」と記載してリンクを張る。日本語版 Web サイトガイドと同様に、高齢者・障害者にも利用しやすいものとするため、「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」(JIS X 8341-3:2016)に基づき対応を進めるものとする。

5) 郵便番号/住所/電話番号 (必須)

当該府省の所在地情報等をフッタに記載する。なお、電話番号は、日本国内で使用する番号の冒頭に、国番号の「81」を加える(例えば、日本語版に記載の電話番号 03-3580-3311 は、+81-(0)3-3580-3311 と記載する)。

6) Access (アクセス) (必須)

当該府省の所在地や交通手段などアクセス方法を記載したページ(地図あり)を作成し、フッタに「Access」と記載してリンクを張る。

7) Contact Us (御意見・問い合わせ) (推奨)

御意見・問い合わせ等の連絡先や投稿フォームのページを作成し、フッタに「Contact Us」と記載してリンクを張る。

8) 組織名称と法人番号

組織名称と法人番号を記載する。

記載例：組織名 (JCN 1234567890123)

4 機能等

4.1 日付の表記方法

日付を表記する場合には、国際的に使用されている規格 ISO8601 に基づき、和暦ではなく西暦を用いて、YYYY-MM-DD (例えば、2015-04-01) と記載することを推奨する。例えば、トップページのコンテンツにおいて、最新情報、トピックス、お知らせなど、内容と日付をセットで投稿する際には、上記の表記方法に従って、日付を記載する。

4. 2 在日又は訪日外国人向けページ

府省の日本語版 Web サイトには掲載されていないが、出入国審査など、在日又は訪日外国人にとって掲載ニーズの高い情報がある。必要に応じて、日本語版 Web サイトを英訳するだけでなく、在日又は訪日外国人向けのページを新たに検討することが望ましい。

4. 3 モバイル

日本語版同様、スマートフォンへの対応を推奨とする。携帯電話（フィーチャーフォン）については、海外では Web ブラウザの機能を備えたものが一般的でなく、対応の優先順位は高くない。

4. 4 翻訳

英語を始めとした主要な言語は、人の手で翻訳することが望ましいが、世界各国の多様な言語へ対応する場合には、機械翻訳も検討する必要がある。機械翻訳を行う場合、専門用語などで誤訳が発生しないよう辞書機能などを整備することと、各種言語でもサイト内検索が行えるようにすることには、特に留意する必要がある。

参考として、巻末に大分類及び中分類などに使用されることの多い日本語に対する英訳を示す。（詳細は参考2参照）

4. 5 SNS 等（ソーシャルメディア）

各府省が Twitter、Facebook、YouTube などの SNS 等での情報発信を行っている場合に、当該サービスのアイコンを並べてリンクする。日本語版 Web サイトと同様に、基本デザインのパターン A（メガメニュー方式）ではフッタ右下に記載し、パターン B（ローカルナビ方式）ではローカルナビ下に記載する。複数部門でアカウントを保有する場合にはアイコン群の下に、他のアカウントへのリンクへのボタンを配置し、関連リンクページに移行する。

なお、外国政府はソーシャルメディアの活用には積極的である傾向が見られるため、外国政府 Web サイトの利用者、すなわち海外からの当該 Web サイト利用者はソーシャルメディアにより情報収集をする機会が多いと考えられる。同様の利用方法を日本政府の Web サイトにも期待することを想定し、Web サイトだけでなくソーシャルメディアにおいても英語など他言語の対応を取ることが望ましい。

参考 1 コンテンツの大分類、中分類と該当する共通カテゴリの内容

大分類	中分類	共通カテゴリ
〇〇省について	〇〇省の概要	組織・制度の概要 ○ 所管行政の概要
	大臣・副大臣・政務官等	組織・制度の概要
	組織	組織・制度の概要 ○ 内部部局、審議会等、施設等機関、特別の機関及び地方支分部局の内部組織、任務、担当する主要な事務又は事業 ○ 幹部職員名簿 ○ 可能な限り課等の単位までの電話番号・ファクシミリ番号、メールアドレス（メールフォームによる場合を含む。） ○ 所在案内図（電話番号を含む）
	所管の法人	所管の法人 ○ 所管法人及び国立大学法人等（可能な限り「組織・制度の概要」に準じた情報）、特別の法律により設立される民間法人に関する情報
	採用情報	
	キッズページ	
お知らせ	会見	大臣等記者会見 ○ 大臣等記者会見の概要
	パブリック・コメント	パブリック・コメント ○ 行政手続法に基づく掲載
	報道発表	報道発表資料
	行事案内	
	調達・公募情報	調達情報 ○ 各種調達に係る案内（意見招請、資料提供招請、一般競争入札の入札公告） ○ 個々の調達に係る情報（仕様書等） ○ 入札の結果等の情報（落札者名、結果等） 等
政策	政策一覧	
	審議会・研究会	審議会・研究会等 ○ 答申・報告書等の全文及び要旨 ○ 審議録の要旨又は全文 ○ 関係資料の全部又は抜粋

	予算・決算	予算及び決算の概要
	申請・届出等	申請・届出等の手続案内 ○ 手続案内 ○ 様式、記入方法及び記入例 ○ 審査基準、標準処理期間 等
	政策評価等	評価結果等 ○ 政策評価の結果等
	情報公開	情報公開 ○ 情報公開の手続・窓口案内情報
法令	所管法令	所管の法令、告示・通達等 ○ 所管法令の一覧及び全文 ○ 所管の告示・通達（法令等の解釈、運用の指針等に関するもの）その他国民生活や企業活動に関連する通知等（行政機関相互に取り交わす文書を含む。）の一覧及び全文 ○ 新規に制定された法令の全文、概要その他分かりやすい資料 ○ 改正された法令の全文、改正の概要その他分かりやすい資料
	国会提出法案	国会提出法案 ○ 国会に提出した法律案の全文、概要その他分かりやすい資料
	告知	所管の法令、告示・通達等
	通知・通達	所管の法令、告示・通達等
	法令適用事前確認手続	法令適用事前確認手続 ○ 行政機関による法令適用事前確認手続の導入について（平成13年3月27日閣議決定。平成19年6月22日最終改正）に基づく掲載
刊行物	白書等	白書・年次報告書等 ○ 白書等の全文及び要旨
	統計	統計調査結果 ○ 統計資料その他の公表資料
	出版物	
	広報誌・パンフレット	

※○○省は、府省名もしくは当省等の省略名を記載する。

参考2 大分類や中分類などに使用されることの多い日本語に対する英訳

日本語	英語	参考とした 英語版の府省 Web サイト
〇〇省について	About Us	外務省など
お知らせ	News	外務省など
政策	Policy	外務省など
法令	Law	経済産業省など
刊行物	Publication	経済産業省など
大臣・副大臣・政務官等	Ministers	外務省など
組織	Organization	外務省など
会見	Speeches	外務省など
報道発表	Press Releases	外務省など
審議会・研究会	Councils	経済産業省など
予算	Budget	外務省など
告知、通知・通達	News Releases	経済産業省など
白書	White papers	経済産業省など
統計	Statistics	経済産業省など

※〇〇省は、府省名もしくは当省等の省略名とする。また、英語版の府省 Web サイトで用いられることの少ない分類は、上記のリストから除いた。

英語版 Web サイトガイド準拠チェックシート

項目	チェック内容	重要度	チェック欄
基本デザイン	パターン A (メガメニュー方式) 又はパターン B (ローカルナビ方式) に沿っているか。 [参照先 : 3.1 基本デザイン]	推奨	
ヘッダ	府省ロゴを左側に配置しているか。そのロゴに含まれる文字は、英語表記になっているか。 [参照先 : 3.2 ヘッダ 1) 府省ロゴ]	必須	
	「Skip to main content」(ヘッダやグローバルナビなどをスキップしてスクロールし、ページ内のメインコンテンツの最初の行に移動する機能) を右側に配置しているか。 [参照先 : 3.2 ヘッダ 2) Skip to main content]	必須	
	「Font Size」(文字サイズを変更する機能) を右側に配置しているか。サイズの表記は「S・M・L」になっているか。 [参照先 : 3.2 ヘッダ 3) Font Size]	必須	
	「Search」(サイト内検索用の検索ボタン) と入力スペースを右側に配置しているか。サイト内検索の機能は、英語など日本語以外の言語に対応しているか。 [参照先 : 3.2 ヘッダ 4) Search]	推奨	
	「Language」(日本語ページと英語など他言語のページへ切り替えを行う機能) を右側に配置しているか。 [参照先 : 3.2 ヘッダ 5) Language]	推奨	
グローバルナビの項目	「Home」(トップページに戻る項目) を用意しているか。 [参照先 : 3.3 ナビゲーション 1) Home]	必須	
	「About Us」(各府省の概要や所管法人などを記載したページへ移動する項目) を用意しているか。 [参照先 : 3.3 ナビゲーション 2) About Us]	必須	
	「News」(各府省の会見・報道資料、パブリック・コメントなどを記載したページへ移動する項目) を用意しているか。 [参照先 : 3.3 ナビゲーション 3) News]	推奨	
	「Policy」(各府省の政策一覧、審議会・研究会、予算・決算などを記載したページへ移動する項目) を用意しているか。 [参照先 : 3.3 ナビゲーション 4) Policy]	推奨	
	「Law」(各府省の所管法令、国会提出法案などを記載したページへ移動する項目) を用意しているか。 [参照先 : 3.3 ナビゲーション 5) Law]	推奨	
	「Publication」(白書、統計、その他出版物などを記載し	推奨	

	たページへ移動する項目) を用意しているか。 [参照先 : 3.3 ナビゲーション 6)Publication]		
フッタ	当該 Web サイト内の構成を一覧できるサイトマップを配置しているか。 [参照先 : 3.4 フッタ 1)サイトマップ]	推奨	
	「Terms of Use」(当該 Web サイトの利用規約・免責事項・著作権を説明したページへのリンク) 又はそれと同内容のものを配置しているか。 [参照先 : 3.4 フッタ 2)Terms of Use]	必須	
	「Copyright ○○」(○○は府省名の英語表記) とテキストで記載しているか。 [参照先 : 3.4 フッタ 2)Terms of Use]	必須	
	「Privacy Policy」(当該 Web サイトのプライバシーポリシーについて説明したページへのリンク) 又はそれと同内容のものを配置しているか。 [参照先 : 3.4 フッタ 3)Privacy Policy]	必須	
	「Accessibility」(当該 Web サイトのウェブアクセシビリティ方針について説明したページへのリンク) 又はそれと同内容のものを配置しているか。 [参照先 : 3.4 フッタ 4)Accessibility]	必須	
	府省の郵便番号/住所/電話番号を記載しているか。 [参照先 : 3.4 フッタ 5)郵便番号/住所/電話番号]	必須	
	「Access」(府省の所在地や交通手段などアクセス方法を記載したページへのリンク) 又はそれと同内容のものを配置しているか。リンク先には、地図を示しているか。 [参照先 : 3.4 フッタ 6)Access]	必須	
	「Contact Us」(連絡先や投稿フォームのページへのリンク) 又はそれと同内容のものを配置しているか。 [参照先 : 3.4 フッタ 7)Contact Us]	推奨	
	組織名称と法人番号を記載しているか	必須	
その他	日付の表記は、ISO8601 に基づき、和暦ではなく西暦を用いて、YYYY-MM-DD (例えば、2015-04-01) と記載しているか。[参照先 : 4.1 日付の表記方法]	推奨	
	セキュリティ等、本ガイドに記載のない項目は、日本語版 Web サイトガイドを順守しているか。	必須	

別紙 英語版 政府 CIO ポータル

以下に、本ガイドを適用して作成した政府 CIO ポータルの英語版 Web サイトイメージを示す。

図：英語版 政府 CIO ポータルのトップページイメージ

